

うさぎとかめ通信

上越市立高田幼稚園

(週刊：園長室だより) 106周年

令和5年3月2日

第176号

HPのQRコード→



「思い→体験→表現」は、幼児・児童・生徒に一貫する、遊び・学びの基本！

子どもの姿から

【まつ組のやすらぎコーナー】→

2月22日(水)に、新入園児歓迎会を開催しました。

新年度入園の皆さんをお迎えしました。うめ組の皆さんが会の進行にしっかり参加できました。

もも組は、「たこやきマントマン」の劇を発表しました。たこ焼きハットを被って、楽しく演技できました。いよいよ先輩になりますからね、さすがです！

うめ組は、「うめ組のぐりとぐら」の劇を発表しました。台詞をはっきり言えたり、大道具を自ら動かしてセットしたりと、間もなく年長組になる余裕です！

まつ組は、「高田幼稚園園歌」と「チューリップ」を歌いました。声高く歌い上げていて、みんなで高田幼稚園のアピールをしてくれました。偉い！



園庭・園舎から

【もも組の探偵本部の全景】→

2月21日(火)に、第3回学校運営協議会を開きました。

今年度の活動の概要と来年度の見通しなどを説明し、園児の遊びなどについてほめていただきました。本園の今後について、激励していただきました。

『高田幼稚園の保護者は園運営を理解し、納得した上で行事などに参加している。園が誠実に保護者と信頼関係を築いていることが基盤にあると思う』

『上越市の中の高田幼稚園の位置付けを考えると、トップランナーをめざして、市の幼児教育施設の核となることを期待している』

『子どもが遊びの中で試行錯誤しているよさがある。幼児期は遊び込みながら学ぶ大事な時期だが、高田幼稚園はそのことに当たり前に取り組んでいる』

『かめさんくらぶに参加すると、1年間の子どもの育ちがよく見えた。育ちを保護者にも感じてもらえるように、保護者参観の機会を増やしてほしい』



キーワード

【うめタウンの新幹線が充実です】→

○高田幼稚園の歴史

高田幼稚園の前身は、明治44年(1911)に開園した「私立高田幼稚園」です。高田高等小学校(現：大手町小)に付設されました。

大正5年(1916)、「高田市立高田幼稚園」は、高田高等小学校の敷地内に園舎を新築して開園しました。昭和11年(1936)、増築の際にうさぎとかめのレリーフが外壁に付けられました。昭和23年(1948)、給食が開始されました。昭和31年(1956)、園歌が制定されました。昭和38年(1963)、園服が男女ともにベージュ色となりました。昭和46年(1971)、高田市と直江津市の合併で「上越市立高田幼稚園」となりました。昭和57年(1982)、現在の園舎が完成しました。平成27年(2015)、学校運営協議会が高田幼稚園に設立されました。……来年度は、創立107周年です。

